



日本大学文理学部国文学科  
日本語基礎演習 2

## はじめに

## 月9のヒロインからみる 方言ステレオタイプ

## 吹き替え作品での 関西弁の扱い方

## 漫画と実写化映画の方言

## 方言ステレオタイプの 反映の程度

## 漫画における 方言の扱われ方

## 少女漫画における 大阪方言

## 漫画における 広島弁キャラの ステレオタイプとの比較

## おわりに

 検索

# 漫画における広島弁キャラの ステレオタイプとの比較



## 8.6.性別での比較

【男】

4人ともステレオタイプに当てはまる結果となった。「君のいる町」を除いた3人は「バトル」ものということもあり、かっこいい、怖い、男らしいに多くの得点が集まった。「ラブコメ」である桐島青大でも同じ項目に得点が入るが他の3人ほどではない。また、年齢に着目しても桐島青大が15歳で子供っぽい面が目立つのに対し、年齢不詳の2人、58歳のサカズキは大人であるために言い方がきつかったり、波さが目立っていた。

【女】

恋愛「怖い」→「かわいい」のギャップを利用しキャラの可愛さを引き出していた。逆に「かわいい」→「男らしい」のギャップでおもしろさを引き出すことも可能。「方言萌え」を狙う道具として使われていた。広島弁を使うキャラクター標準語基礎とした世界に一人置くことで女性に「男らしい」という印象をより付加させるためにも使うことができる。

図3 キャラクターの得点を男女別に合計し、それぞれの人数で割ったもの

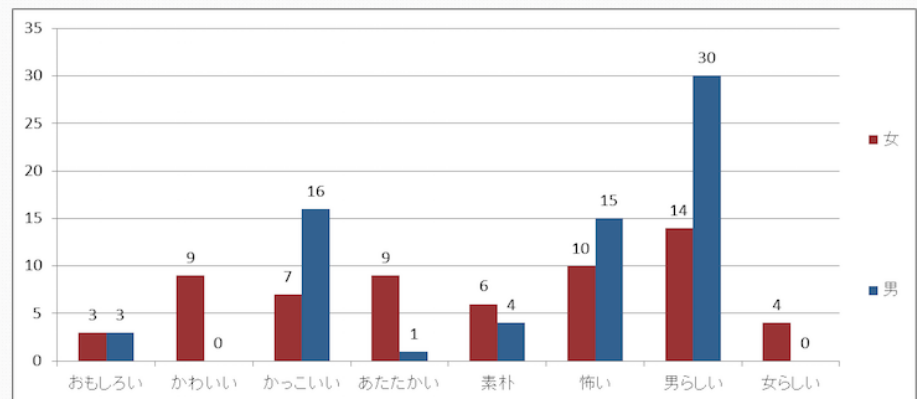


表6 ステレオタイプと男女の比較

	おもしろい	かわいい	かっこいい	あたたかい	素朴	怖い	男らしい	女らしい
女性		△	△	△	△	○	○	
男性			○			○	◎	
ステレオタイプ			△			○	○	

ステレオタイプ同様の男性と比べ女性はステレオタイプ以外の項目にもスコアがある。広島弁のステレオタイプ以外の印象をもたせることで「男らしい」というイメージではない華やかさを付加させている。

→ 8.1.目的

→ 8.3.個別分析（平山直人）

→ 8.4.個人分析（山田雄太郎）

→ 8.5.ジャンル別での比較